

出合いを運ぶ人形たち

人形劇カーニバル'96飯田



『パペットシアターおまけ』

第十八回人形劇カーニバル'96飯田が、八月一日(内)から四日(外)の四日間、市内各所で開催されました。年々規模が大きくなり、地域に定着してきたカーニバル。数年前から人形劇を観るだけでなく自分で演じて楽しむところまで誕生しています。今年も数多くの市民劇団が各地で上演を行い、大勢の観客の心を魅了させました。

童丘地区でも、早くから公民館を中心に取り組みが始まり、今回のカーニバルを一層盛り上げるために、幅広く各種団体が協力し、当日を迎えました。

童丘公民館を皮切りに、各地区五ヶ所で行なわれた公演は、どの会場も大盛況で、猛暑の中、劇人の繰

り広げる力一杯の舞台は、多くの観客の心をさらに燃えさせていました。ワッペン販売から会場整理、司会進行などの裏方でカーニバルを支える多くの人々が一体となった公演が行なわれました。

初日童丘公民館で行なわれた公演では、北九州の『まの秘密結社』による「こん・たん」「ピョンボウ仮面」が、人形劇と腹話術を使い、観客を楽しませてくれました。そのほか名古屋の『丹下おじさんのワンパク劇場』の上演があり観客でいっぱいのは大変な賑わいでした。

上川路公民館では、東京の『パペットシアターおまけ』による「スリリングでこわくてゾーっとするよう」な、それでいてワクワクするようなおもしろいおはなし」と「からからからが」の上演があり、大きな紙芝居と人間が一つになって演じるからくりで、いつの間にか話の中に引き込まれ、声援を送る子供たちの姿がとても印象的で、最後まで大勢の観客を楽しませてくれました。

長野原区民センターは、横浜の『たんぼぼわらべ』による「おさるでござる」「ソメコとオニ」が、人形と仮面をかぶった人間によるユニークな作品で、観客を笑わせ、子供から大人まで楽しませてくれました。そのほか、大阪の『人形劇団いれぶん』によるお話しパペットシアター「あれから・それから」の上演が行なわれました。



「人形劇カーニバル'96飯田」が、今年も四日間、市内各所で上演されました。国内はもとより海外からも多くの劇人、劇団が参加し、人形のまち飯田は笑顔と感動に包まれた数日間となりました。



発行所 飯田市童丘公民館
編集人 童丘公民館広報委員会
印刷所 龍共印刷株式会社
飯田市上郷黒田 ☎22-5353

人口 6,776人
男子 3,342人
女子 3,434人
世帯数 1,982戸
(8年8月末現在)

非行のない地域づくりを 「童丘防犯講演会」

去る七月二十四日、童丘地区防犯委員会と、防犯防犯婦人部が主催し、青少年健全育成会、少年補導委員会後援の、「防犯講演会」が、童丘小学校体育館において開催されました。

この講演会は安全で住み良い地域社会を目指して毎年開催されています。今年度は、青少年非行とその実態をテーマにしたために、子供が夏休みに入る前のこの時期に開催される事になりました。

講演が始まる前に、昨年起きた阪神大震災の記録映画が上映されました。震災直後から復興が進む一年間に渡って様々な角度からの

映像がうつられていました。阪神大震災は様々なメディアから報道がなされていまいましたが、大都市を襲った震災から復興するのがいかに困難か、都市防災の観点から現状がいかに痛感させられました。

映画を見た後は、本題の飯田市防犯委員長、長谷川文人氏による「青少年非行とその実態」という講演が行われました。

実際にあった事例や自分が立ち向かった事例を交えながら、現在の青少年を取り巻く環境がいかに悪化しているかを語りました。今回、小、中、高校の保護者も多く見えていましたが、非行に走らせない為には

決して他人事だけでは済まない話にして、驚きとともに真剣に考えさせられました。

暴走族に入っている少女の話や、暴力団の予備軍で組事務所に入り入りしている少年の話

を聞く中で、自分の子供は、だいたいどうだろうと思っながら、警察から連絡が来るとはじめて事実が分かるというケースもあるようである。

子供と真剣に向き合って話し合う事と、他人の子供でも遠慮なく叱れる地域社会を作っていく事が大切だということでした。非行のない明るい家庭、地域をみんなで作ってゆきましょう。



ほくたちも気をつけます。幼年消防クラブ

涼しくなっても油断は禁物 O-157にご用心

童丘保健婦 森 本 みどり



▽病原性大腸菌O-157とは
病原性大腸菌のうちでも毒素の強いベロ毒素を出すのが特徴です。この菌は、普通の食中毒の菌と同じで熱に弱く、加熱(七五度で一分間以上)や消毒剤(種類を問わない)により簡単に死滅します。しかし、低温には強く、家庭の冷蔵庫でも生き残ることがあるとされています。

▽予防対策
①手指を清潔に
。手洗いは流水で石けんを使い、こまめに。
②排便後の注意
。トイレの後は流水で手洗いを十分に行う。排便後の後始末は十分な紙を用いて行う。
③食器などの衛生的な取扱
。食材については流水で十分に洗う。調理をする時は十分な加熱(食品の中心温度を七五度、一分以上)をする。調理したらずぐ食べる。保存する場合は冷蔵庫に入れる。
。包丁、まな板、ふきんは家庭用漂白剤で消毒するか熱湯を通すなどして清潔に十分気をつける。
。手指に傷がある場合は、手袋をして調理をする。
④入浴等の注意
。浴槽は毎日洗い清潔にし、浴槽の水は毎日交換する。以上の点に注意し、安心で健康的な食生活をおくりたいものです。

▽症状について
まったく症状がないものから軽い下痢、激しい腹痛、度重なる水様便、著しい血便とともに重い合併症を起すこと、死に至るものまで様々です。しかし多くの場合(感染した人の約半数)は平均して四〜八日の潜伏期をおいて激しい腹痛を伴う水様便が始まり、まもなく著しい血便となります。これが出血性大腸炎です。

今年も虫の声がにぎやかなる十月となりました。今月には、衆議院の総選挙が行われるとのこと、にわかに世間が騒がしくなってきたようです。それに加えて今年には原知事・飯田市長・市議会議員補欠の各選挙が重なっていますから、さらににぎやかになることでしょう。

さて、選挙で投票することには私たち国民の権利であると同時に義務だと思えます。さらに未来の日本、未来の長野県、未来の飯田市を私たち一人ひとりが考え投票することで、よい良い社会が築けるのではないのでしょうか。

最近では住専の問題や沖繩の米軍基地の問題など根の深い問題が多くあり、すぐには解決しそうなものもありません。長野県でも冬期オリンピックを約五百日後にひかえての選挙となり、オリンピック後の長野県の進め方を視野に入れた県政の構想を候補者がどのようにもっているか興味があるところでもあります。

飯田市は、県南最大の都市として発展している現在です。そして今後も郊外へと開発が進められていくわけですが、後世の人々に誇れるような開発と環境保全が行えるよう、考えてみましょう。

ともすると日々の忙しい暮らしの中で一瞬は気にとめてもすぐ忘れてしまうことが多い私たちですが、自分の子孫のことも考えて必ず投票に出かけましょう。

それと、候補者からお金をもらったり、お金を求めたりすることはやめましょう。

クリーンな選挙を期待します。

ヤブ

今年も虫の声がにぎやかなる十月となりました。今月には、衆議院の総選挙が行われるとのこと、にわかに世間が騒がしくなってきたようです。それに加えて今年には原知事・飯田市長・市議会議員補欠の各選挙が重なっていますから、さらににぎやかになることでしょう。

さて、選挙で投票することには私たち国民の権利であると同時に義務だと思えます。さらに未来の日本、未来の長野県、未来の飯田市を私たち一人ひとりが考え投票することで、よい良い社会が築けるのではないのでしょうか。

最近では住専の問題や沖繩の米軍基地の問題など根の深い問題が多くあり、すぐには解決しそうなものもありません。長野県でも冬期オリンピックを約五百日後にひかえての選挙となり、オリンピック後の長野県の進め方を視野に入れた県政の構想を候補者がどのようにもっているか興味があるところでもあります。

飯田市は、県南最大の都市として発展している現在です。そして今後も郊外へと開発が進められていくわけですが、後世の人々に誇れるような開発と環境保全が行えるよう、考えてみましょう。

ともすると日々の忙しい暮らしの中で一瞬は気にとめてもすぐ忘れてしまうことが多い私たちですが、自分の子孫のことも考えて必ず投票に出かけましょう。

それと、候補者からお金をもらったり、お金を求めたりすることはやめましょう。

クリーンな選挙を期待します。

小布施の町並を視察

平成八年度 竜丘公民館委員研修旅行

九月八日(日)、平成八年度の委員研修旅行が行われました。今年
は、まちづくりの先進地ということで、東信の小布施町を中心
に視察しました。

当日の参加者は、各委員
会と分館から二十三人。九
月初旬にははや肌寒い
陽気の中、マイクロボスで
小布施に向かいました。
今回の小布施への視察は
この春に行われた「竜丘地
域づくりフォーラム」での
講演がきっかけとなってい
ます。前号の館報で報告し
たように、講師の関谷さん
は小布施のまちづくりにつ
いて熱っぽく語りました。



帰路、森将軍塚古墳(県立歴史館横)にて

参加者はそれぞれ自由に
小布施を歩きましたが、や
はり町並みのきれいさ、心
地好さが印象深かったよう
です。小布施は町並みのす
べてが統一された印象を持
っていました。

北斎館や高井鴻山記念館
また、有名な栗原子屋さん
や土産物屋さんなどの多く
の観光スポットがあります
が、どれも決して小布施の
イメージから突出していま
せん。当たり前のようです
が、他の観光地では、周囲
の風景に馴染まず、やけに
目立つ土産物屋さんがあっ
たりします。しかし、小布
施の町並みには見当たりま
せんでした。

さらに注目したいのは、
それらの観光スポットをつ
なぐ道、そして道沿いの民
家の庭や塀までが町のイメ
ジづくりに貢献している
ということ。
北斎館からおおせミュー
ジウムへの道すがら、ふと
目に止まった民家の駐車場

芝居や、読み聞かせをし
ますので、声を掛けてく
ださい。

会館日一毎週水曜日
土曜日
午後一時から
午後五時まで

祝祭日一休み
※十月十九日は、休館
します。

これからは本を読むに
はとて良い季節ですね。
家族みんなで本でも読み
ながら、秋の夜長を楽し
みましょう。

竜丘分館奉仕係
今村須美枝



秋の夜長

どっぴり本につかってみては

10月27日～11月9日 読書週間

飯田図書館竜丘分館
童丘分館
では、「お
ひさまぶ
ん」と
いう名前
で親しま
れて今年
で十年目
を迎えました。多くの子
供たちが、絵本を見たり、
本を読むことで感性が豊
かに育つことを願って続け
ていきます。幼児期から本に
親しむためにも絵本を大人
が読んであげてください。
絵本は、子どもに苦痛を与
えるものではなく、喜びと
楽しみを味わうことができ
るものですからたくさん読
んでほしいのです。
図書館の中には、絵本、
幼年童話、怪談、推理小説
探偵小説、マンガ、昔話、
図鑑などたくさんあります。
また、大人の本も数多くあ
ります。リクエストカード
(注文票)も用意してあり
ますので、利用してくださ
い。
今年、七月に七夕まつ
りをして大勢の人達が集まっ
てくれました。十二月には
クリスマス会を計画してい
ます。楽しみにしてい
てください。また、いつでも紙

ひとりの心掛けて河川を美しく!!

虫に学ぶ地域環境講座

建設省天竜川上流工事
事務所では、毎年天竜川水生
生物調査を実施しています。
これは河川の水質状況を
知ろうとするもので、小・中
学生や一般の方の参加を
のり、生物や水辺に親しみ
ながら河川水質の保全や、
河川愛護思想などの普及啓
発を目的としたもので、昭
和五十九年から実施し今年
で十三回目です。
竜丘地区では、公民館事
業の「虫に学ぶ地域環境講
座」の一環として取り組み
三回目となります。今年度
は、去る八月六日に小・中
学生などを含め約三十人が参
加し、久米川と天竜川の合
流地点付近で調査しました。



どんな生物がいるのかな

当日は、午後の暑い時間
帯にもかかわらず曇天とあ
って、川辺の涼しい風を感
じながらの活動となりました。
約三分の採取作業に
きたない水の
生物とのこと
でした。
参加者の中
からは「遠く
から見ては分
からない、小
さな生き物がたくさんいるの
に驚いた」「気持ち悪い虫
も、意外なことにはきれいな
川に住む生物だと知った」
などの声が聞かれ、水質保
全に対する関心の高まりを
感じました。
現在河川の現状は、長良
川河口せきに代表されるよ

いつまでもお元気で

竜丘地区敬老会

去る九月十五日、敬老の
日、恒例の竜丘地区敬老会
が小学校体育館で盛大に開
催されました。
当日は晴天に恵まれ、百
八十六人のお年寄りが元氣
な姿で来場され、入り口付
近では久しぶりにあった竹
馬の友と語り合う声が響い
ていました。
式では、開会、あいさつ

に続き小学生の作文の朗読
が行われ、皆さん自分の孫
の発表のように聞き入って
いました。
八十歳になった方にお祝
いの品が送られましたが、
今年該当されるのは四十六
名でした。

続いて、記念事業として
松本市立博物館館長の手塚
英夫先生により「元気で生



本年度初登場 駄科ハーモニカクラブ

きょう高齢時代」と題した
講演が行われました。
講演の後、休憩をはさみ
昼食を兼ねた祝宴が行われ
ました。祝宴では、地域の
芸能発表が行われ、竜丘ゴ
ラスによる歌の披露や、竜
丘・時又両保育園児による
かわいい発表がありました。
また、各地区民謡クラブ
による民謡や詩吟、ハーモ
ニカの発表があり多彩な発
表に皆見入っていました。
最後に、鈴岡太鼓の皆さ
んにより祝いの太鼓が披露
され、その勇壮さに大きな
拍手が送られました。
敬老会も、盛り上がった
ところでお開きとなり、皆
来年の再会を約して、帰路
につきました。
なお、今年の竜丘地区最
高齢者は時又、下平つるへ
さん(百一歳・女)、第二
位は長野原、笹彦一さん
(百歳・男)です。
皆さんいつまでもお元氣
で長生きしてください。

がんばった竜丘準優勝

女性ソフトボール大会

夏の陽ざしが照りつける
中、公民館対抗の女性ソフト
ボール大会が八月二十五
日、桐林運動場にて開催さ
れ、九チームが熱戦を繰り
広げました。
我が竜丘チームは初回松
尾、次に川路と勝ち進み、
決勝戦で伊賀良と対戦し、
惜しくも破れてしま
いましたが準優勝に輝き
ました。
この竜丘女子ソフト
ボールチームは、学生
時代からの経験者二名
を含む十五人程のメン
バーで、多くはこのチ
ムに入ってソフトを始
めた人ばかりです。毎
週水曜日に桐林運動場
で午後七時半～九時ま
で楽しく汗を流してい
ます。メンバーはママ
さんがほとんどですが、
若い女性、やる気があ

